

6月

広報

しよっわ

平成15年(2003)

No.408

おもな内容

- 第30回昭和村敬老会 …………… P2
- モラルを守ろう …………… P4
- 子どもの歯みがき …………… P6



子育保育園では6月6日に「子育て講座」が行われました。全園児とその父母の170人が参加した絵本の読み聞かせでは、絵本メーカーの職員がおもしろおかしく朗読。園児たちは、大きな笑い声をあげながら、絵本に見入っていました。

第30回昭和村敬老会

ダイヤモンド婚5組、金婚

25組を祝う

第30回昭和村敬老会が5月26日、村公民館多目的ホールで行われ、

長年村のために尽力したお年寄りの長寿を祝いました。

今年の慶祝者は、ダイヤモンド婚が5組（結婚60年）、金婚（結

婚50年）が25組、傘寿（80歳）が94人の、合わせて154人でした。

「44年間、昭和村を支えてくれて感謝しています」

出席したのは慶祝者のほかに、75歳以上の高齢者、来賓など、およそ500人。

式典では、まずダイヤモンド婚、金婚、傘寿の名前がそれぞれ呼ばれ、代表者に賞状と記念品が贈られました。

加藤秀光村長は「現在村内には65歳以上の人が1,800人あまりいます。

この人たちは、戦中、戦後にわたり村・社会のために頑張ってくださいました。そして、この44年間、昭和村を立派に育てていただいたことに敬意を表します。皆さんには、今後健やかで元気に、老後を送ってもらうことを願っています。私たちも健康で



盛大に行われた村敬老会



ダイヤモンド婚代表の新木二三子さん・康さん（椋久保南）

慶 祝 者 (敬称略)

【ダイヤモンド婚】▶廣田一・みよ（森下上）、▶新木二三いん・康（椽久保南）、▶加藤勝人・夫美子（宿）、▶松井喜代治・ユウ（常木）、▶星野仁吉・てる（長者久保）。

【金婚】▶樺澤浩・りん（藤井）、▶倉澤義輝・フキ（宮貝戸）、▶原澤政雄・ふく（〃）、▶倉澤幸吉・セキ子（根岸）、▶金井喜八・フミ子（森下上）、▶関上昭・せい（森下下）、▶関上泉一・米子（〃）、▶関上一・チヨ子（入沢）、▶堤文一・トヨ（〃）、▶鈴木千之助・政子（椽久保南）、▶高橋初男・君枝（常木）、▶横坂庄三・美寿（田岸）、▶吉野卯作・百代（大堀）、▶田村豊・もり（滝久保）、▶林重雄・千代乃（〃）、▶林茂・せつ（池原）、▶林民司・あま（生越）、▶鈴木富雄・キイ（中野下）、▶治田武二・けい（〃）、▶吉澤昭一・ヨシ子（〃）、▶石井金重・巳津江（追分）、▶塚本金次郎・とし江（〃）、▶須藤潤一郎・シツ（赤城原第一）、▶須永譽・つね子（赤城原第二）、▶角田良平・せ代（松ノ木平第二）。

【傘寿】▶永井下…藤井功、山口聰子、藤井エク子、▶永井上…山口ハル、▶入原上…尾関君子、青木タイ、▶入原下…大森秀男、堤ヤス、▶藤井…千木良絹江、染谷勇、笠原ハル、▶宮貝戸…吉澤香世子、原澤政雄、▶根岸…根岸セエ、竹之内ミナト、倉澤忠治、倉澤定吉、竹之内もり、▶伏田…竹之内キクイ、竹之内友三郎、▶鎌沢…廣田みつ、廣田利根雄、▶森下上…眞下藏太郎、▶森下中…眞下富士江、▶森下下…眞下ヒデ、▶入沢…飯塚一雄、堤文一、▶三ツ谷…松井清、金井リウ、石澤なみ、▶椽久保北…金井のぶ、▶椽久保南…青木富子、▶吹張…高橋和夫、鶴見充、和南城睦雄、林はまえ、石井泰秋、石井とみ、高橋よね、角田節三、▶宿…加藤勝美、加藤勝人、加藤夫美子、▶中宿…見城喜あき、茂木いよ、高橋八重、▶中内出…竹吉とみ、加藤みつ、▶常木…後藤忠三、▶滝寺…後藤デン、▶南内出…石井きち子、小野かつ子、▶上内出…石井ふさ、▶田岸…横坂アキ、▶大堀…横坂志津恵、▶滝久保…林まき、関上守作、田村すめよ、瀧澤吉造、林たね、▶池原…小川利一、吉澤安治、▶生越…梶山きの、林デン、林せつ、林ひさ江、林主計、林さく、▶中野下…林正世、小沼そで、片柳ひしや、▶大河原…横坂てい、茂野玉子、▶追分…松井キミ、石井春江、小林秋子、武井はな、見城東四郎、加藤つる、▶赤谷…山後たく、萩原イエ、萩原仙十郎、竹吉又一、新井とし、塚越新一、竹吉せつ子、▶赤城原第一…諸田ヨシエ、綿貫正光、▶赤城原第二…村松ナオ、生方さく、小池アヤ子、▶松ノ木平第二…綿貫光雄、塚本イソ子、鷹野とめ。

思いやりのある村づくりを目指し、努力する所存です」と式辞。

続いて高橋信雄社会福祉協議会長が「二年、昨年、今年と75歳以上の人は、毎年約50人ずつ増え、今年は1、012人と、高齢化は進んでいます。戦中、戦後生き抜いてきた皆さんにとって、現在は誰しもが想像もできなかった豊かな社会となりました。私たちも福祉に携わるものとして、皆さんが今後末永く安心して暮らせるよう、福祉豊かな村づくりに協力したいと思っています」と主催者の言葉を述べました。

慶祝者は、ダイヤモンド婚の新木二三いんさん・康さん夫妻が代表して謝辞。「本日、

このように祝っていただき、感激と期待される思いに、胸が高鳴っています。本日の感動を忘れることなく、村のため、地域のためにご恩返しができるよう、体に気をつけ、努力していきたいと思えます」と喜びの言葉を述べました。

この後、アトラクションとして、村文化協会舞踊部と民踊部がみことな踊りを披露。4団体のそれぞれの演目に、出席者からは大きな拍手が送られました。

また、出席者全員に村食生活改善推進協議会員ら（星野満美子他ヘルスメイト）による手作りのまんじゅうが、それぞれ配られました。



金婚代表の倉澤義輝さん・フキさん（宮貝戸）



傘寿代表の吉澤安治さん（池原）

あなたのモラル大丈夫!?

美しい村づくりは、一人ひとりのマナーから

道端に投げ捨てられた空き缶や吸いから。林の中に捨てられたビニールや電化製品。「わたし一人ぐらい」、「今日ぐらい…」、「誰かが片づけてくれるだろう」。あなたは、こんな気持ちを持ったことありませんか。



ごみ箱からあふれ出すごみ



昭和ICのアクセス道に捨てられた空き缶



トイレの裏には家電ごみも

およそ1時間でたくさん
のマナー違反を発見

ある朝、村内の道路を車で
走ってみました。

まず昭和ICのアクセス道
へ行きました。道路脇には、
インターチェンジに行くまで
に、たくさん空き缶や弁当
の空き容器などが、捨てられ
ていました。

次に昭和ICそばの公衆ト
イレに入りました。壁には、
たくさん落書きがしてあ
り、なかにはマジックで書い
てあるものもありました。

しばらく走っていると、廃
ビニールがかかっているガー
ドレールがありました。注意
して見ると、このようなガー
ドレールは少なくありません
でした。

また、村有林内には廃ビニ
ールや冷蔵庫などの家電ごみ
が捨てられていました。

およそ1時間弱、村内を走
っただけでも、これだけのマ
ナー違反が見つかりました。
美しい村づくりは、一人ひと
りのモラルが大切です。

「あなたのモラル、大丈夫
ですか」。

ボランティア協が 河川敷を清掃

村ボランティア協議会
(堤薫会長) では、片品
川河川敷と昭和ICのア
クセス道路など、村内の
清掃活動を行いました。
参加したのは、同会員
60人です。

この日は午前8時30分
から会員たちが3班に分
かれ、ごみ拾いを実施。
河川敷、アクセス道路、
役場停留所付近で行いま
した。

アクセス道路では、道
路脇に空き缶や弁当の容
器など、ごみが散乱。軽
トラック3台分もありま
した。

温かい心遣いありがと
うございました。



ごみ拾いを行う会員たち



- ①不法投棄された廃ビニールや雑誌類。
- ②ガードレールにかけられた廃ビニール。
- ③トンネル内にスプレーで描かれた落書き。100m以上も続いています。
- ④片品川岸でのバーベキューの後に、そのまま捨てられたごみ。
- ⑤七曲赤谷線に乗り捨てられた乗用車。

群馬県では「生活環境を保全する条例」で、ポイ捨ての禁止を定めています。

次のものをみだりに捨てると、5万円以下の過料が科せられます。

- ・空き缶、空きビン、その他の容器（中身の入ったもの、容器の栓やふたなども含まれます）
- ・たばこの吸いガラ、チューインガムの包み紙、紙くず
- ・包装紙など（中身の入ったものも含まれます）
- ・新聞紙、雑誌、その他の印刷物
- ・食べ物残りかす

なお、これ以外の物であつても捨てないように環境の美化に心がけてください。



ポイ捨て禁止



よこさか かずみちゃん



しまだ かほちゃん



みやはら ほくとくん



いしい さりなちゃん



あらか さとみちゃん



しのだ かいくん



おだきり なみちゃん



はらさわ しほちゃん



にしやま あゆみちゃん



うぶかた あやのちゃん



たけのうち あやねちゃん



よしの みくちゃん



がきにスポット

きだあ〜いすき

6月4日〜10日は、歯の衛生週間です。このページでは子どもの歯みがきにスポットをあて、村の栄養士と保健師に話を聞きました。

広報 まず歯と栄養の関係について聞かせてください。

栄養士 歯に大切な栄養は、むし歯菌にも重要な栄養の素となつてしまふんです。

広報 では、どうしたらいいのですか。

栄養士 だらだらと食べると口の中のむし歯菌と戦う「だ液」が働かなくなり、むし歯になりやすくなります。食事回数と食事の時間に気をつけ、メリハリをつけることが大切ですね。

広報 砂糖はどうなのでしょう。

栄養士 口の中は何も食べなくても、酸性になります。これにより、むし歯から歯を守るエナ

メル質が溶け始め、危険度がアップします。甘い物を食べる時は、なるべく糖分のない飲み物を一緒にとってください。※歯に良い食べ物：リンゴ、するめ、チーズ、生野菜のスティック、牛乳。

広報 あるおばあさんから「泣かせてまで子どもに歯みがきをさせなくてもいいのでは」という意見がありました。

保健師 かわいい孫を泣かせるのは、残酷かもしれません。しかし、むし歯になってから怖い思いをして治療したり、病気になることを考えてあげれば、今泣かせてもみがいてあげるのが



つちざわ みさぎちゃん



やまざき あみちゃん



いいつか ななちゃん



なかじま はるかちゃん



おかだ わたるくん



ねぎし かずはくん

子どもの歯み

ボクたち歯みが

親心ではないでしょうか。

広報 嫌がる子は、どうしたらみがけるようになりますか。

保健師 歯みがきは子どもが寝た状態で行うとよくできます。寝かせて口の中を見る習慣をつけましょう。最初は遊びながら、慣れてきたら歯ブラシを使ってみがいてみます。その時に真剣になつて怖い顔でみがかないでください。怖がつて、みがかせてもらえません。楽しく、ニツコリ笑顔で接していけば、必ずできるようになります。

広報 なぜ、むし歯になると体全体に影響するのですか。

保健師 むし歯になると上手に発音ができなくなったり、偏食になり噛まなくなったり、永久歯の歯並びを悪くしたりと影響を与えます。口は体の中に入り

口です。そこからむし歯菌が入ると、腎臓病や心臓病にもつながります。

広報 10年前に比べると、むし歯の子が減っているのはどうしてでしょうか。

保健師 むし歯予防に対する意識が高まっているからです。例えば、朝昼晩みがく。甘いおやつを与えない。飲み物は麦茶にする。おやつは1日1〜2回と決めている。など、むし歯予防を実践している人が増えたからだと思います。また、おばあちゃん・おじいちゃんも歯の健康に留意してくれています。家族みんなの努力の結果ですね。良い歯は、子どもの財産です。大きくなくて成人した時、きつと親に感謝する時がくるでしょう。

広報 ありがとうございます。



かとう ゆうとくん



かわばた ゆうきくん



いしいりょうたくん



しもだりおちゃん



こむろ ごうたくん



ほしのともきくん



第5分団と第9分団が大健闘



5位と健闘した第5分団



優勝に輝いた第9分団

平成15年度利根沼田消防ポンプ操法競技会が6月1日に行われ、村代表として出場した第5分団が5位に入賞、第9分団が優勝とそれぞれ大健闘しました。

台風4号の通過による影響で最悪のコンディションとなったこの日、第5分団と第9分団は、日夜積み重ねた練習の成果をいかんなく発揮。迅速で正確な操法をそれぞれ披露しました。

成績〔小型ポンプの部〕①新治村、②利根村、③沼田市、⑤昭和村（指揮者・諸田光明、1番員・藤井和信、2番員・藤井弘行、3番員・藤井功太）、〔自動車ポンプの部〕①昭和村（指揮者・吉野睦弘、1番員・原朋将、2番員・高橋宣明、3番員・星野好行、4番員・星野高章）、②新治村、③沼田市。（個人表彰）自動車ポンプ・4番員：星野高章。

役場の玄関に巨大なコンニャクの花

「見慣れない不気味な花」。

田岸の梅澤久雄さん（52歳）が育てた巨大なコンニャクの花が役場玄関にお目見えし、来庁者の目をそれぞれ楽しませました。

役場に飾られたコンニャク芋は3個。梅澤さんが持ってきた時の芋は、およそ1か月で生育し、開花。3個とも直径

30センチ以上で、なかには背丈が1、5メートルにもなるものも。エンジ色のコンニャクの花は、日本テレビの番組「ぐるぐるナインティーン」でもとり上げられ、放映される予定です。

また、その独特の花のにおいに鼻をつまむ人もあり、しばらくの間、そのにおいが玄関にただよいました。



寄贈してくれた梅澤さん

農業観光協会が 昭和のイチゴをPR

赤城高原農業観光協会系井イチゴ部会（竹吉順一部会長）では5月24日、村多目的屋内運動場でイチゴのPRイベントを行いました。

村外者150人あまりが訪れる中、イベントではまず、山後芳範さんのビニールハウスでイチゴ狩りを満喫。「とちおとめ」をお腹いっぱい味わいました。

この後、参加者たちは白と杵によるつきたての餅で作ったイチゴ大福や特製のイチゴパフェに舌鼓をうつていました。



イチゴ狩りを楽しむ参加者



受賞した根岸さん(左)と妻アイ子さん

県総合表彰に根岸さんと村消防団



村消防団の林団長(左)と倉澤副団長

平成15年度群馬県総合表彰式が行われ、根岸哲之祐さん(池原)と昭和村消防団(林祐司団長)が表彰されました。この表彰は、県内各分野で県民福祉の向上等に貢献された人などを対象に、知事とその功績を称えているもの。根岸さんは林業の分野において、村内外で尽力。昭和村消防団は日ごろの消防活動などが評価されました。

根岸さんは「賞状をもらうとは思っても見なかったこと。うれしいです。今後も山には携わっていきたいです」と喜びの声。林団長は「感無量の一言です。立派な表彰をいただき光栄です」と喜びを語っていました。



村内のキノコ農家から指導を受ける児童たち(南小)

キノコの原木栽培に児童が挑戦



コマを打ち込む児童(東小)



大河原小はナメコに挑戦

キノコの原木栽培を体験する教室が村内の小学校(東小、南小、大河原小)で開かれ、児童たちがほだ木にシイタケやナメコの菌を植え付けました。自然に親しみ、林業への関心を深めて

もらおうと、村椎茸組合が指導しているなかよしキノコ栽培事業。村内のキノコ栽培農家らがていねいに指導しました。

南小学校では、3年生・4年生の80人あまりが挑戦。児童たちは1メートルほどに切ったコナラの木100本に、電気ドリルで穴をあけ、シイタケ菌のついた種コマを金づちでトントンとリズムよく打ち付けていました。

収穫までには、1年以上かかる見込みで、来年の秋に収穫する予定です。

優良運転者で

村内の14人を表彰

優良自動車運転者表彰式が5月14日、利根沼田文化会館で行われました。

この表彰式は、金冠金章(無事故無違反30年以上)、金冠銀章(同20年以上)、金章(同15年以上)、銀章(同10年以上)、銅章(同5年以上)で、その功績を称えるものです。



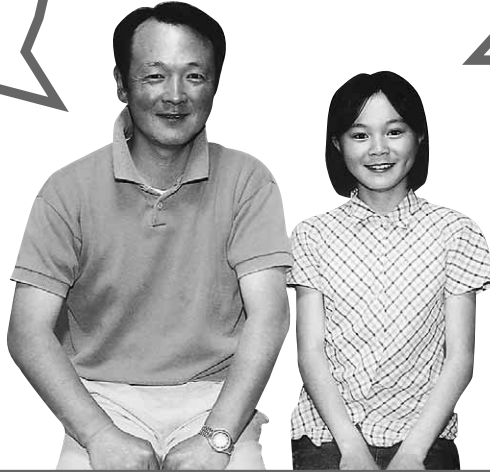
壇上で表彰される受賞者ら

金冠金章：武井幸男、金冠銀章：毒島ヨシミ、倉澤邦夫、竹之内みはる、竹之内重秋、藤井エリ子、新木久雄、金章：星野清子、銀章：星野伊雄、銅賞：高橋由美子、高橋ツヤ子、高橋英吉、高橋利光、林新一。



やさしい反面、やさしすぎるところがあるので、そこは直してね。それと、少しぐらいの失敗にもめげないで、いろいろなことに挑戦してほしいな。

◆いつもやさしいお父さん。休みの日や夕方仕事が終わると、バドミントンなどをして一緒に遊んでくれます。県内の公園とか、お出かけにもたくさん連れて行って、春休みには東武動物公園に遊びに行きました。
(子から)



長者久保
竹吉 美智男さん(40歳)
由実ちゃん(12歳)

ご飯の準備の時に、もうすこし手伝ってね。それと、これからは泊まりで、県外に遊びに連れて行ってほしいな。

◆明るく元気でやさしい子です。妹や弟の面倒もよく見てくれます。スポーツが好きで、この前の県民オープニング大会には、1000mリレーの選手として出場しました。頑張り屋で、山登りやマラソンでも最後までしっかりとできます。(親から)

交流ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご夫妻の登場者を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さんどしどしご応募ください。【問い合わせ】役場企画課広報統計係 ☎24-5111 (内線32)

二人三脚で 50年

「長いようであつという間の50年。楽しいこともたくさんあったけど、苦労ばかりが思い出されますね」とこれまでの道のりを振り返る2人。そんなご夫妻は現在、息子・啓さん家族との5人暮らし。「今の家を平成8年に建ててもらったことが、これまでで一番良かったこと。家族一緒にいられるのが何よりうれしいです」と2人。村の敬老会当日には、ご家族が金婚のお祝いをしてくれたそうで「本当にありがとうがたいことです」とニコリ。

現在も毎日畑に出ている2人。「仕事が趣味」だそうで、スイカやメロン、きゅうりなど20種類ほどの野菜や果物を栽培、直売所に出荷しているとか。2人は「農作物の成長を毎日、目で見るとはとても楽しいです。健康で、毎朝地下足袋をはけるのがうれしいですね」。

「これまで医者にかかったことがない」というご夫妻。そんな2人は「これからも皆さんに迷惑をかけないように、健康で明るく元気に、60年(ダイヤモンド婚)を目指したいですね」と満面の笑み。

「結婚60年を目指して」



田村 豊さん(76歳)・滝久保もりさん(74歳)
(昭和28年5月28日入籍)



「ランドマークタワーの最上階に宿泊」

野球歴25年の淳一郎さん。2人の出会いも野球場でのことでした。「気が強そうだけどかわいい子」(淳一郎さん)、「大人っぽい人」(恵美さん)がお互いの第一印象。その1か月半後にはお付き合いがスタートしたそうです。

思い出深かったデートは、横浜へのデート。ランドマークタワーの最上階に宿泊したそうで、2人は「夜景がとてもきれいでした」。

現在、淳一郎さんはナショナル建材工業(株)に勤務。「効率よく、品質のよい物を」と製造業務に忙しい毎日を送っています。

す。一方、月夜野町出身の恵美さんは、沼田市の桜ヶ丘保育園に勤務しながら、主婦業にも専念しています。

新婚旅行は今年3月のハワイ旅行。ディナークルーズやホテルウオッチングを楽しんだそう。「とても楽しかった」と恵美さん。一方、淳一郎さんは「酔いでさんざんでしたが、いい記念になりました(笑)」。

待望の子どもは今年の12月に誕生予定。2人は「元気であれどどちらでも」とニッコリ。

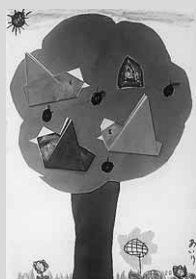
「将来は明るく楽しい、健康な家庭を築きたいですね」とさわやかに語ってくれました。



星野 淳一郎さん (33歳)・鎌沢 (丸山) 恵美さん (23歳)
(平成14年12月4日入籍)

ちっちゃなこてん

保育園児の作品で～す



ことり
「いろんなことりと仲良くなれたらいいな」。



しげの あいちゃん
(5歳・第二保)



バス旅行
「雨が降ったけれど、メリーゴーランドにのれて楽しかったよ」。



まつい あやちゃん
(6歳・第二保)

「悲しい時、嬉しい時」

人は悲しくて泣く時、「シクシク」と泣く。人は嬉しくて笑う時、「ハッハ」と笑う。シクシクは「4×9＝36」。「ハッハ」は「8×8＝64」…。36÷64＝100%となる。人生って悲しい事が36%、嬉しい事が64%って決まっているんだって。そう考えれば、これから先も頑張ろうって思えるよね。

最近、おれの中で悲しい事っていえば、受信メールセンター問い合わせをして、受信メールがなかった時かな(笑)。

嬉しい事といえば、仲のいい友達と、たくさんバカやって、たくさん騒ぐことだね!!おれの周りの友達には、みんなキャラ濃くて、個性的でバカな奴ばかり。おれが一番まともかも(笑)。そんな奴らで結成された「きちげえの里」。何やってもすげー楽しくてサイコーだ!!この先もこんなサイコーでイカした仲間と楽しく過ごし、歳をとっていったらなと思います。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
次回の登壇者は、小林直樹さん(23歳・松ノ木平第一)です。



高野 悟さん
(24歳・鎌沢)

はっらっ
トーク

清流を守る会が横浜の子どもたちと交流



- ①炭焼き用の木を切る参加者
- ②ミズバショウの植え付けに挑戦。
- ③大人気だったカブトムシの幼虫の掘り出し。



貝野瀬・生越などの有志で組織する「清流を守る会（室田衆策会長）」では5月3日、同会が整備する貝野瀬・生越地区内の林で、横浜市の親子と交流を図りました。

親子は赤城林間学園に、自然体験「赤城さわやか滞在記」をして訪れた横浜市在住の親子。

この日は松ぼっくりの炭焼きやまき割り、ミズ

バショウの植え付けカブトムシの幼虫の掘り出しなどを体験。

松ぼっくりの炭焼きでは、お菓子の缶で約20分間加熱された松ぼっくりが、みごとな炭となり、子どもたちはでき上がりに大満足の様子でした。

また、カブトムシの幼虫の掘り出しも大好評でした。

若妻会がエアロビクスに汗

村若妻会による「健康づくりエアロビクス教室」が5月16日、昭和中学校体育館で行われました。

参加したのは、同会員およそ70人。講師は、エアロビクスインストラクターの山本由香里

さん。「エアロビクスで健康づくり」をテーマに行われました。

山本さんは、テンポの早い曲を中心に、体全体を使ったダンスを指導。会員たちは、およそ1時間、さわやかな汗を流していました。



リズムカルにダンス

スポーツ&トピックス

PICK UP Sports & Topics

5分団に消防車



納車された消防車

第5分団の消防車の引き渡し式が5月28日に行われ、小型動力ポンプ付積載車が分団に納められました。

保育園に薬箱を寄贈する



倉澤澄男さん

根岸の倉澤澄男さんが村内の保育園（第1保・第2保・子育て）に置き薬を寄贈しました。

倉澤さんは、寄贈を始めて今年で22年。毎年、「園児たちのちょっとしたケガや病気に役立てて」と贈ってくれています。

倉澤さん、温かい心づかいありがとうございます。

交通安全街頭指導



運転者に呼びかける交通安全協会員ら

村交通安全協会と村交通指導隊では5月16日、村内で交通安全の街頭指導を行いました。

場所は貝野瀬の信号付近と森下下の信号付近の2か所。午後5時から交差点で、交通安全のチラシなどをドライバーにそれぞれ手渡し、交通安全を呼びかけました。

園児らが交通ルールを学ぶ



安全確認ちゃんとできたよ

村内の保育園、小中学校で交通安全教室が行われました。第2保育園では5月22日に実施。村交通指導員の指導のもと、全園児が参加しました。

まず交通安全のアニメの映画を上映。園児たちは、真剣に映像を見つめ、交通事故の怖さを学びました。続いて、交通指導員による紙芝居や昭和駐在所の井上巡査長による講話が行われました。

その後園庭に移り、特設の横断歩道の歩行を学習。どの園児たちも「右、左」と安全を確認。手を挙げてきちんと横断歩道を渡ることができました。

みんなの オアシス

村へのご意見や皆さんの身近で起こったことなど、お気軽にご応募ください。宛先は、役場企画課広報統計係「みんなのオアシス」です。お便りお待ちしております。

「ニワトリの鳴き声が

迷惑です」

昔と違ってスーパーで、ほとんどの物が手に入る時代。

昔はほとんどの家でニワトリを飼っていました。今でもニワトリを飼っている家があります。これからの季節、窓を開けておく機会が多いので言いたい。「おんどりの鳴き声がかんなに近所迷惑になっているかっことを」。

山の中の一軒家ではないので、周りのことを考えてほしいです。

(K・Sさん)

「ブランコのある

公園を近所で作って

近くに公園がないので、作ってほしい。家が旧給食センターの近くなので、そのあたりがい

いな。とくにブランコがほしい。中2だけれど、たまには公園で遊んでみたいです。

(S・Hさん)

「大河原小学校にも

学童クラブの設置を」

学童クラブは、大河原小学校にもあればいいと思いますが、無理ですかね。上中野から東小学校の学童クラブとかなり距離があるし…。まあ、そのうちに関わるだろうから今から心配しています。子どもが少ないから学校も統廃合するんじゃないか心配しているのですが…。とりこし苦勞の今日このごろです。

(N・Mさん)

記

時

歳

すだれ

夏が来て、障子やふすまを外して涼しい風を入れたときの気分。気持ちいいものです。しかし、夏はエアコンをつけ、電力需要がはね上がるというのが、

最近の生活の実情のようです。

「細い竹」「割竹」「よし」などを糸でつづり、通風や日よけのために窓や間仕切りにつるすものが「すだれ」ですが、筆巻きやのり巻きの道具の大きなものでも言った方が、分かりやすいかもしれません。

すだれは縄文時代から使われていたという説もあり、万葉集や源氏物語、枕草子にも登場します。平安時代には御簾みすだれということ、貴族などの間で使われていました。すだれは今でも夏になると、ホームセンターなどで見かけます。住居のほかに、ガーデンングなどにも使われています。

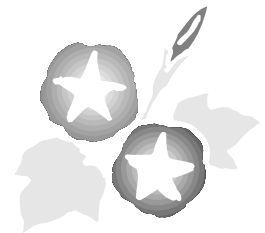
皆さん、ぜひご利用ください

第1・3土曜は図書室へ

期 日	時 間	図書室の特集
6月21日(土)	午前10時～午後2時	ファンタジー
7月 5日(土)	〃	夏休みガイド
19日(土)	〃	〃

■内容 図書の貸し出し、紙芝居など

■問い合わせ 村教育委員会事務局 ☎ 24-5120



いっしょに、ねっ。

FM OZE

76.5 MHz

村のお知らせを放送

FMOZEでは、毎週土曜日、午前9時50分から昭和村の行政ニュースを流しています。

日曜日の同じ時間にも放送しています。

皆さん、聞いてね!!



■もんだい

第30回昭和村敬老会が行われました。今年の金婚は25組、傘寿は94人でした。受賞された方には、いつまでも健康で長生きをしてもらいたいものです。では、問題です。結婚60年目となるダイヤモンド婚は、今年？組だったでしょうか。

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品＝正解者の中から5人に図書券1,000円分を差し上げます。▶締め切り＝7月4日(金)。▶発表＝7月号「広報しょうわ」。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ
住所(行政区も)
氏名・年齢
TEL
投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。

切手	37911298
	昭和村大字糸井三八八
	昭和村役場
	企画課
	広報統計係

▷5月号のクイズの答えは、「10,000円」でした。応募総数は18通。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

- | | | |
|-------------|----|----|
| ★藤宮利枝子(34歳) | 森下 | 中岸 |
| ★小林咲紀(8歳) | 根 | 井沢 |
| ★中島久美子(42歳) | 藤 | 上 |
| ★向田真理(12歳) | 鎌 | |
| ★中村正司(47歳) | 中野 | |

わたしもillustrator

皆さんからのイラストをお待ちしています。

▶飛鳥



我愛羅

▶ELEPHANT



いきいきサークル

14

「漢字の美を感じます」



昭和書道会

代表/竹内惣兵衛

昭和50年に発足し、28年目をむかえるサークル。メンバーは8人で、60代を中心に毎月3日と23日の夜、地域活性化センターで活動しています。「みんなマイペースに楽しみながらやっているんです」と竹内さん。「新年会や忘年会、ゴルフなど、親睦のほうか、今はメインになっていますね」(笑)。書道の魅力については「書道は、やはり奥が深いです。「漢字の美」というものを強く感じます」とニッコリ。入会を希望する人は、竹内宅 ☎24-6624まで。

広報文芸

俳句

よもぎ餅言葉飾らぬ友と居て

林 町子

夕べには夕べの風情藤の雨

須藤 澄子

新人生制帽に見る凛々しき瞳

新木 武治

白藤は今年も見事誰に告げん

坂田 安男

春彼岸師の句を忍ぶ曇の前

横坂 庄三

夕焼に類染め叩く春の泥

梅沢 まつ

藤の花もたせて孫の藤娘

大河原 一郎

花の香へコースを伸ばす万歩計

関上喜代始

短歌

細き指撥はせ歌留多とりし
人孫がよく似る少女と連れ立ち

森戸勉太郎

去りもせず捕はれもせず境内
に童と遊ぶ鳩の一群

堀沢 進

みつぶさの白き木口に透く樹液
涙か二十日をしたたり止まず

板橋きみ江

紙芝居に身をのり出しくる老
達に鼻つまみきつねになりきりて読む

諸田 洋子

つり銭にあめ二つそへ若き娘が
笑顔で渡しぬクリーム一個に

沢浦 芳枝

入院の長びくを希ふ人あはれ
帰る職場の無きを云ひつつ

今井與兵衛

もつろそろる閉店とつぐる酒の
座に提灯の灯が冷えびえゆるる

堤 み糸

珠算塾に通ひあし児の顔浮か
ぶおくやみ欄に母の名のれば

倉沢美代子

名を名のり握手を交はし学友
の幾とせ変らぬ温情深し

林 とみ子

村のお知らせ

役場 電話 24-5111
 教育委員会 電話 24-5120
 公民館 電話 //

母子家庭を対象に

横浜八景島旅行

母子会事務局

昭和村母子会では、村内の母子家庭の親子を対象に日帰り旅行を行います。

■期日 8月10日(日)

■場所 横浜八景島シーパラダイス

■集合場所 村総合福祉センター

■集合時間 午前5時

■負担金 母子会員一人500円、その他母子家庭一人1,000円

■その他 負担金には入場料(フリーパス)が含まれ、水族館、遊園地の両方が楽しめます。

ます。

■申込開始日 6月30日

(月)、定員になり次第締め切ります。

■申し込み先 村母子会事務局
 電話 20-1126

県知事選挙は

7月6日(日)が投票日

選挙管理委員会 内線15

7月27日の任期満了に伴い群馬県知事選挙が行われます。告示は6月19日(木)、投票日は7月6日(日)です。有権者の皆さんは、投票しましょう。

投票所	場 所	投票時間
第1投票所	地域活性化センター	午前7時~午後8時
第2投票所	入原公民館	午前7時~午後8時
第3投票所	永井住民センター	午前7時~午後7時
第4投票所	赤城原区民館	午前7時~午後7時
第5投票所	昭和村公民館	午前7時~午後8時
第6投票所	貝野瀬農業構造改善センター	午前7時~午後8時
第7投票所	大河原小学校体育館	午前7時~午後7時
第8投票所	生越住民センター	午前7時~午後7時

〔不在者投票〕都合が悪くて、7月6日に投票できない人は

予防接種を受けましょう

15年度から小学4年生、6年生、中学2年生が、予防接種を受ける際に、母子手帳を持参してもらうことになりました。手帳に接種日を記入します。

今後、子どもが成長して海外へ行く時など、母子手帳に記入してあると、ひと目で分かり大変便利です。

学校での予防接種の際には、予診表と母子手帳を持参してください。

●日本脳炎予防接種

□日本脳炎の内容 日本脳炎ウイルスの感染によって起こる病気です。蚊を介して感染するため、夏から秋(7月から9月)にかけて発症します。40℃以上の高熱、激しい頭痛、めまい、意識障害、けいれん、発作等の急性肺炎になり、死亡率も高く、また生命をとりとめても神経に後遺症が残ります。

□接種対象 小学4年生、中学2年生。幼児期につけた免疫が少なくなるためです。

●ジフテリア・破傷風(2種混合ワクチン)

□ジフテリアの内容 ジフテリア菌によっておこり、高熱・のどの痛み、せきを主症状に、窒息死することもあります。感染は患者や菌を持った人のせきやくしゃみで起こります。

□破傷風の内容 けがをしたときに、土の中にある破傷風菌が傷口に入って起こります。泥に汚れた傷口が危険ですが、自分で気づかない程度の軽い傷でも起こります。破傷風菌の出す毒素は、神経の麻痺や筋肉の激しいけいれんを起こします。発病した場合は、致命率が恐ろしく高い病気です。

□接種対象 小学6年生。幼児期に百日咳をまじえ接種した3種混合の免疫に追加してもう一度接種します。



村公民館図書室の本を紹介します。
一読してみてください。
このほかにも、たくさんの楽しい
本が皆さんを待っています。月曜日
～金曜日（午前8時30分～午後6時）
は図書室へどうぞ。

「こころの手足」

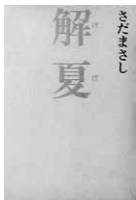
春秋社

著書 中村久子



四肢なき悲しい運命を克服し、日本のヘレン・ケラーとうたわれた著者の感動の生涯。女らしい豊かな表現で力強くつづる自伝。

BOOKS



「解夏」

幻冬社

著者 さだまさし

東京で小学校教師をしていた隆之は、視力を徐々に失っていき、やがて職を辞し、母が住む故郷の長崎に帰った。解夏のほか4作品を収録。

「デルトラ・クエスト」

岩崎書店

著者 エミリー・ロッド
訳 岡田好恵



ここはデルトラ王国に伝わる7つの宝石が、影の大王にうばわれた。デルトラを救うため少年が冒険の旅に出る。



「モンスターズ・インク」

講談社

ここは、モンスターたちが住んでいる、モンスター・シティ。「モンスターズ・インク」は、人間の子どもをおどかして、ひめいを集める会社でした。

前もって投票できます。

■場所 役場

■期間 6月19日（木）～7月5日（土）

■時間 午前8時30分～午後8時

■持参するもの 配布された入場権

■問い合わせ 村選挙管理委員会（総務課内）

献血を6月20日（金）に行きます

住民課 内線22

献血を6月20日（金）に村内2か所で行います。

■場所・時間 J A久呂保支所は午前10時～11時30分まで、役場は午後1時～3時までです。



年金振込通知書が

送られます

国民年金を受けている人には、毎年6月になると社会保険庁から「年金振込通知書（支払通知書）」が送られます。

この通知書には、6月定期支払から翌年の4月定期支払までの間に支払われる年金額、年金から特別徴収される介護保険料額、源泉徴収される所得税額が記載されています。

年金額が減額されるため、年金改定通知書も送られます。

公的年金の年金額は、物価の上昇・下落に応じて、改定

することになっています。

15年度の年金額は、過去の物価下落分1・7%と14年の物価下落分0・9%を合わせたマイナス2・6%の減額となるのですが、年金額を据え置いてきていること、現役世代の賃金が低下していることを総合的に考え、14年の物価下落分0・9%のみ改定されることになりました。

なお、改定された金額による年金の支払いは15年6月からとなります。

「年金改定通知書」は「年金振込通知書」と一緒に6月6日までに社会保険業務センターから年金受給権者に送られます。

詳しくは、渋川社会保険事務所までお問い合わせください。

コンテナガーデニング教室

翔和塾（岡田政行代表）では、コンテナガーデニング教室を開催します。皆さん、ぜひご参加ください。

- 期日 6月29日（日）
- 時間 午後3時～
- 場所 ホシノナーセリーハウス（森下関屋ノ上2070-1）
- 費用 一人3,000円



昨年の教室の様子

- 持参する物 手袋、エプロン、はさみ
- 募集人員 先着30人
- 申し込み 星野昌司 ☎090-2240-6573、岡田政行 ☎090-3338-9920

くらしの 情報

広く村民の皆さんに呼びかけたいことがあります。たら、このページをご利用ください。

催しもの

普通救命講習会を

開催します

◆利根沼田広域中央消防署

平成15年度の個人向け普通救命講習会を開催します。費用は無料で、受講者には講習修了証が交付されます。

▼期日 8月10日(日)

▼場所 中央消防署

▼受付時間 午前8時30分

▼実施時間 午前9時～正午

▼申込場所・時間 中央消防署・午前8時30分～午後8時まで(電話申し込み可、土日・祭日も可)。

▼申込締切 実施日の2日前(金曜日)

▼問い合わせ 利根沼田広域中央消防署救急係 ☎24-1734

お知らせ

廃タイヤ・廃バッテリーの回収は6月29日(日)

◆役場住民課

▼場所・時間 旧地域活性化センター跡・午前10時～正午、役場職員駐車場・午後1時30分～3時30分

▼古タイヤ処理費用(1本あたり) 軽自動車用・普通乗用車用：10～13インチは200円、14～18インチは250円。4WD用：215～15インチ以上は400円。トラック用：15～16インチは400円。大型用：20インチ以上は1、200円より。

▼ホイールについて ホイール付きの場合は200～400円増しとなります。大型20インチ以上のホイールは別料金になります。

▼廃バッテリーの処理費用 無料

▼その他 タイヤの種類・金額は、必ず確認してください。釣り銭はいらないようにお願いします。消

費税は内税となっています。工業用のバッテリーは回収しません。

▼問い合わせ 役場住民課 ☎24-5111 (内線22)

ディーゼル微粒子除去装置(DPF等)装着補助金

◆県環境政策課

ディーゼル自動車にDPFや酸化触媒装置を装着する経費の一部を補助します。

▼対象 トラック3・5トン、バス(定員11人以上)

▼補助率 装着経費の4分の1

▼補助限度額(1台あたり) 大型用DPF20万円、中型用DPF15万円、酸化触媒装置75,000円

▼問い合わせ 県庁環境政策課 ☎027-226-2815

障害者雇用奨励金

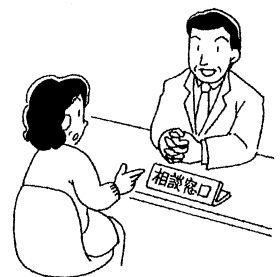
制度を活用ください

◆県障害政策課

障害者の雇用の継続と新規雇用を促進するため、事業主に奨励金を交付します。

▼対象 県内の事業所で障害者を15年4月1日以前から雇用、または新規に障害者を3か月以上雇用して、10月31日まで雇用する事業主

ご利用ください行政相談



平成15年4月1日付で、森下中の加藤武さんが、総務大臣から行政相談委員に委嘱(再任)されました。

行政相談委員は、道路・河川整備、登記、年金、郵便などの業務や特殊法人の業務についての苦情・要望・意見を住民から受け、問題解決の促進を図っています。相談は無料で秘密は厳守されます。相談日以外でも口頭、電話、手紙などで相談を受け付けています。



行政相談委員
加藤 武さん

行政相談所開設日

■相談日 7月8日(火)

■場所 総合福祉センター「昭和の湯」

■時間 午後1時～4時

行政相談委員 加藤武宅

■住所 〒379-1204昭和村大字森下808

■電話 ☎24-6839

役場問い合わせ先 総務課☎24-5111

人権相談

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの人は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。

◆日時：7月7日（月）、午前10時～午後3時、◆会場：役場会議室。

健康相談

高血圧や糖尿病などでお悩みの人は、ご相談ください。役場保健師が相談を受けます。◆日時：6月26日（木）、午後1時～4時、◆場所：村保健センター ☎24-5142。

こころの健康相談

「眠れない」、「イライラして落ちつかない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。◆日時：7月4日（金）、午後1時30分～（事前に電話予約を）、◆会場：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185。

法律相談

村民を対象に、村の顧問弁護士による法律相談を行います。◆日時：7月17日（木）、午後1時30分～4時30分◆会場：役場会議室◆定員：6名（各30分）◆申込方法：役場総務課へ電話で予約を。☎24-5111

交通事故相談

自動車損害賠償責任保険・任意自動車保険請求の無料相談を行っています。◆日時：平日午前9時30分～正午、午後1時～4時30分◆前橋自動車保険請求相談センター ☎027-223-2316。

今・月・の・納・期

村県民税1期、介護保険料2期は、6月30日（月）が納期です。完納にご協力ください。

◆奨励金額 15年4月～10月までの雇用期間に応じ、障害者1人当たり月額2,000円

▼申込期間 11月4日（火）～21日（金）

▼申込・問い合わせ 沼田保健福祉事務所 ☎23-2185

SARSSの相談を受け付けています

◆沼田保健福祉事務所

SARSS（重症急性呼吸器症候群）の情報提供や相談窓口の設置、医療機関の確保を行っています。

▼HPアドレス
http://www.pref.gunma.jp/c/05/sars/sars.htm

▼電話相談 SARSSホットライン ☎027-224-8200（午前8時30分～午後5時15分）

◆放送大学群馬学習センター 募集します

放送大学の入学生を募集しています。

15年10月授業開始の入学生を募集しています。

▼募集科目 全科履修生：4年以上在学し、学位の取得を目指します。選科履修生：1年間在学し、希望する科目を履修。科目履修生：1学期間（6か月）在学し、希望する科目を履修。

▼出願期間 6月15日（日）～8月31日（日）

▼募集要項の請求（無料）

◆放送大学群馬学習センター 問い合わせ 放送大学群馬学習センター ☎027-230-1085

◆在宅看護師カムバック 作戦を実施します

◆県ナースセンター

群馬県ナースセンターでは、看護職員の不足に対処するため、未就業看護職有資格者の登録と再就職を促進しています。

登録や再就職を希望する対象者は、ぜひ、お申し込みください。

▼対象者 看護師の資格取得者で現在未就職の人

▼申込場所 沼田保健福祉事務所 ☎23-2185、または役場保健福祉課

▼申込期限 16年3月31日

▼問い合わせ 役場保健福祉課 ☎24-5111

◆県ナースセンター

群馬県ナースセンターでは、看護職員の不足に対処するため、未就業看護職有資格者の登録と再就職を促進しています。

登録や再就職を希望する対象者は、ぜひ、お申し込みください。

▼対象者 看護師の資格取得者で現在未就職の人

▼申込場所 沼田保健福祉事務所 ☎23-2185、または役場保健福祉課

▼申込期限 16年3月31日

▼問い合わせ 役場保健福祉課 ☎24-5111

おまわりさんからののお知らせ

少年の薬物乱用を防ごう

覚醒剤を「S」「スピード」などと呼び、「ダイエットに効果がある」「気分がスカッとする」などと、気安く薬物に手を出させるなど、少年・少女による乱用が深刻化しています。

薬物は一度でも使用すると、なかなかやめることができません。また、その後の社会生活に適応できなくなる恐れもあります。

薬物について、家庭で話し合い、子どもたちに正しい知識を身につけさせましょう。

POLICE INFORMATION